

西堀地下施設の安全性について(既存調査及び今後の方向性)

●建築物としての安全性について

○構造躯体						
項目	概要	実施年度	結果	出典等		今後の方針
耐震診断	構造の耐震基準に適合しているかどうかの調査・診断 新潟県建築設計協同組合「耐震判定会」により審査	R1	耐震性なし	西堀ローサ及び地下駐車場耐震診断調査報告書		・耐震改修工事が実施され、コンクリート・鉄筋の状態に問題はなく、構造上の問題はない。 ・耐震改修工事において未実施であったひび割れ補修を実施し、中性化の抑制や鉄筋の腐食防止対策を行う。（活用にあたって実施予定） ・エフロレッセンス部分、漏水箇所における中性化試験のサンプル調査を検討
耐震改修工事	耐震診断に基づき、現行の耐震改修基準に適合するよう、耐震壁等による補強工事を実施 新潟県建築設計協同組合「耐震判定会」により審査	R5	耐震性あり（補強済み）	西堀地下施設耐震改修事業補強設計報告書		
○防災設備等						
防災設備	法令に基づく定期点検などで求められている性能等が確保されているかどうかを定期的に調査・点検	R6等	不具合あり	建築基準法に基づく定期報告 消防法に基づく点検		・活用にあたっての工事で改修予定

●道路・周辺地盤の安全性について

○道路の空洞調査						
項目	概要	実施年度	結果	出典等		今後の方針
国道(116号線)	道路上から車両下部に取り付けたセンサーにより道路面下における空洞を調査	R7	空洞は確認できず	国土交通省北陸地方整備局のR7年度調査報告書(抜粋版)		<ul style="list-style-type: none"> 車道部分は定期的な路面空洞調査を国土交通省および新潟市で行っているが、歩道部分が未調査のため、歩道部分の調査を検討中
市道(西堀通線)	道路上から車両下部に取り付けたセンサーにより道路面下における空洞を調査	H27-28	一部空洞が確認されたが対応済	新潟市土木総務課の路面下空洞調査業務委託(中央区)報告書		

●災害に対する安全性について

○水災害						
項目	概要	実施年度	結果	出典等		今後の方針
津波浸水	出入口の最大浸水深は1.32mの想定	H29	浸水する	新潟県津波浸水想定図		・ 今後公表される高潮浸水想定、新たな内水浸水想定（130mm/h）の状況に応じて、必要な止水対策を検討する。
洪水(信濃川)	0.5m未満浸水する想定	H28	浸水する	新潟市総合ハザードマップ		
内水氾濫	0.45m～0.6m浸水する想定	H27	浸水する	新潟市総合ハザードマップ		
○管理体制						
項目	概要	策定年度	課題等	出典等		今後の方針
避難計画・防災計画	水防法上、地下街に作成義務あり	H26	店舗営業時代の計画のままで未更新	水防法第15条		・ 活用方法、管理者の決定後に作成する。